

■特色ある大学教育支援プログラム採択記念報告会等の開催

徳島大学工学部は、平成15年度「特色ある大学教育支援プログラム」に採択されたことを記念し、採択記念報告会とシンポジウムを3月2日(火)に同学部校内で開催しました。

徳島大学では、教育に関する理念のひとつに「進取の気風」を掲げ、工学部各学科で、デザイン能力を育む「創成学習」に取り組み、効果的な学習方法とその評価法を研究改良し、実践してきたことが認められたものです。

報告会では、教育研究で連携を行っている山形大学、群馬大学、愛媛大学、熊本大学の工学部長等の出席をいただき、青野学長、矢野工学部長の挨拶の後、英教授から採択内容の概要説明がありました。

引き続き開催したシンポジウムでは、「進取の気風を育む創造性教育」と題し、学生の創成学習の体験談を交えながら、活発な意見交換が行われました。

■第52回卒業式

第52回(平成15年度)卒業式が、3月25日(木)アスティ徳島で挙行され、1,310名の卒業生に、青野学長から卒業証書が授与されました。

学長からの式辞、在校生総代の総合科学部人間社会学科の三ツ井幸代さんの送辞の後、卒業生総代として歯学部歯学科の久米里織さんより「本学で学んだことを基盤として、研鑽に励み、社会の構成員として、

国際人としての自覚を持ち、大きく羽ばたいていきたい」との答辞が述べられました。



■国立大学法人徳島大学設立

4月1日徳島大学は、国立大学法人法に基づき、全国88の国立大学国立短期大学と共に「国立大学法人徳島大学」として設置されました。大学運営のための組織も一新され、最高意思決定機関である役員会、経営面を審議する経営協議会、教学面を審議する教育研究評議会が発足しました。

同日、事務局では、第1回の教育研究評議会、経営協議会及び役員会が開催され、午後4時30分からは記念式典が開かれました。

その中で青野学長は、「法人化によって経営面では厳しくなるが、自由度も増す。自由度の増した裁量権を活かし、大学運営に取り組みたい」と挨拶を述べられました。



■大学院ヘルスバイオサイエンス研究部設置

4月1日蔵本地区の大学院医学・歯学・薬学・栄養学研究科が統合され、ヘルスバイオサイエンス研究部と医学教育研究部・口腔科学教育研究部・薬科学教育研究部・栄養生命科学教育研究部が設置されました。

医学部(保健学科を除く)、歯学部、薬学部の全教員の所属は、ヘルスバイオサイエンス研究部となり、大学院生の所属する各研究科は、それぞれ各教育部に名称変更されました。

■平成16年入学式

4月6日(火)アスティくしまで平成16年度の入学式が挙行され、学長が、2,128人の入学を許可しました。

入学生を代表し、医学部医学科の原知也(はらともや)さんが宣誓を行った後、学長から「新入生の皆さんの情熱あふれる若い力を大学の活性化に注いでいただきたい。」と式辞を述べられました。



■徳島大学地域・国際交流プラザ(旧亜会館)の建設計画を発表

4月19日(月)、新たな整備手法による施設整備の推進として、(株)日亜化学工業(阿南市)からの寄付により、大学の基本理念である地域貢献と国際交流の実現のための活動拠点として「地域・国際交流プラザ(日

亜会館) (仮称)の建設を発表しました。「知の拠点となる交流スペースの整備」「開かれた大学キャンパスの実現」をコンセプトに事務局の隣接地に整備を行う予定です。

施設の概要は、鉄筋コンクリート造で地上4階建。延べ床面積3300㎡。建設費13億円。1階は地域交流フロアー、2階は国際交流フロアー、3階は放送大学徳島学習センター、4階は外国人研究者・留学生の寄宿舎で構成されています。

■名誉教授の称号授与

今春徳島大学を退職された7人の教授の方々に5月10日(月)、名誉



教授の称号が授与されました。本学の名誉教授はこれにより、261人(徳島大学248人、工業短期大学部7人、医療技術短期大学部6人)となりました。

名誉教授の称号を授与された方々

- ※()は元の所属部署等
- 松下 正行(総合科学部)
- 丸山 尚子(総合科学部)
- 野田 克彦(総合科学部)
- 田代 征記(医学部)
- 門田 康正(医学部)
- 佐藤 悌介(工学部)
- 鈴木 茂行(工学部)

■「コラボ産学官開設記念式典及び記念祝賀会開催

平成16年5月14日、徳島大学が「東京サテライトオフィス」として入居している「コラボ産学官プラザ in TOKYO」の開設記念式典が、同施設2階大ホールにおいて、300名の参加者を募り盛大に行われました。式典では、主催者挨拶、文部科学省の研究振興局技術移転推進室長伊藤学司氏をはじめ、経済産業省、財務省、江戸川区長等からの来賓挨拶に続き、「科学技術政策の周辺」と題して、総合科学技術会議議員知的財産戦略会議座長の阿部博之氏による特別講演が行われました。



新聞報道にみる徳島大学
2004.3.1~5.31

- 電気刺激で聴覚改善 [3.2徳島]
「人工内耳」徳大武田教授に聞く 保険適用され経済負担軽く
- 創成学習の成果を報告 [3.3徳島]
「進取の気風を育む創造性教育」シンポジウム開催
- 法人化後の徳大 [3.6徳島]
理事と学外委員決まる 経営担当に北島氏 [阿波銀行]
- エイズの研究で日本と交流期待 [3.7朝日]
エチオピア出身 徳島大学博士課程 アフォーカ・カスさん
- 徳大合格発表847人 喜びの声 [3.9徳島]
- 地域貢献策話合う [3.10徳島]
徳島大学の地域連携と今後のあり方をテーマにシンポジウム開催
- COE申請320件 [3.10徳島]
徳大 創薬研究など2件
- 上勝の文化ネット発信 [3.12徳島]
「電子博物館」徳大HPに開設
- ラストチャンスに真剣 [3.12徳島]
徳大・鳴教大 2次後期試験始まる
- 国公立大の国際交流 徳大・鳴教大とも貢献 [3.26徳島]
文科省評価 産学連携や教育支援
- 新年度スタート 徳大・鳴教大が法人化 [4.1徳島]
看板設置や記念式典
- 06年度から業績評価制
徳大第1期基本計画を発表 [4.2徳島]
教育・研究など3分野
- 激励受け新生活スタート
徳大、徳島文理大で入学式 [4.6徳島]
- 徳大に2億7,640万円 [4.7徳島]
文科省COEプログラム
04年度補助金交付額決まる
- 徳島大が「大学入門講座」 [4.13徳島]
4年後の進路今から 新入生1,400人が受講
- IT実践センター開設 [4.15徳島]
徳島市と徳島大 講座開き人材育成へ
- 知的財産権を一元管理 [4.17日経]
徳島大が基本構想
- 徳大 国際交流施設を建設 [4.20徳島]
学術資料展示し公開 留学生宿泊室も設置
- 特色ある教育支援事業
大学・短大49校が応募 [4.21徳島]
課程改善など5テーマ別に 県内からは5校
- 徳大東京にも産学連携拠点 [4.24徳島]
研究成果PRの場に コラボ産学官プラザ in Tokyo内
- ストレス減らす食品探索 [4.24毎日]
徳大医学部武田英二教授ら
- 徳大ゲムセンター先端研究拠点事業に [4.28徳島]
胸腺器官分野 海外の大学とも連携
- 地球の歴史読み解く [4.29徳島]
瑞宝中綬章受章 徳島大学名誉教授 須鎗和巴氏
- DNA解析に新技術 [5.2徳島]
徳大 馬場教授 「ナノボール」開発
時間大幅短縮を実現
- 徳大病院看護部 ネットに相談サイト [5.8徳島]
質問をデータベース化
- 臨床心理士 徳大が養成大学院に [5.11徳島]
来年度から指定 第1種 県内3校目
- 国立大 徳大など半数数値目標 [5.12徳島]
文科省評価委 「中期計画」案を了承
- イラン地震 脊髄損傷の被災者支援 [5.13徳島]
井形徳大名誉教授 医師派遣など計画
- トガリネズミの毒解明 [5.14徳島]
血液降下作用 進化解明の手掛かりに
木戸博教授ら
- 地域は大学に何求める [5.20徳島]
徳大が各地でタウンミーティング

